



特集

今日も一日、生き生きと！

みんなの 健康体操

春もたけなわ。外での作業が増えて体を動かす機会も多くなってきたのではないのでしょうか。作業の前後や合間に体操を取り入れて一日を生き生きと過ごしましょう。

監修 日本体育大学運動方法体操研究室教授・荒木達雄

部位ごとに筋肉や関節を刺激しよう

体操には、「歩く」「走る」「跳ぶ」などの全身をバランス良く動かす全体的な運動に対して、全身を七つの部位、すなわち「首」「腕」「脚」「胸」「体側」「背腹」「腰」に分けて考える部位的な運動があります。部位的な運動では、それぞれを「曲げ伸ばす」「回す」「振る」「ねじる」ことなどによって、筋肉や関節を刺激します。同じ姿勢で作業を続けたときなどは、積極的に体操で体をほぐしましょう。

①首

曲げ伸ばす・回す・ねじる

重い頭部を支えているため、その周辺の筋肉が凝り固まる場合があります。頭の重さを利用して、曲げたり伸ばしたり回したりして筋肉をほぐします。

②腕

上げる・曲げ伸ばす・回す・振る

日常生活で絶えず動かしている部位です。肩周りの筋肉は緊張が続く状態になりがちです。腕の運動により肩甲骨周辺をほぐしたり、血流を促します。

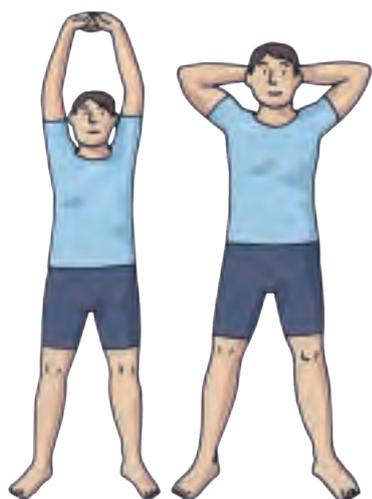
体操は体を七つの部位に分けて考えます



作業の前後に

作業前、まだ眠っている体を体操で目覚めさせましょう。全身を使った体操なので作業後の疲労を軽減させるのにも有効です。

1



▲脚を肩幅に広げ、両手を頭の後ろで組みます。両手を頭上で組んだ状態から始めてもいいでしょう。

2



▲首をぐっと折り曲げながら体がかがめます。この状態で3~4秒静止し、ゆっくり元の姿勢に戻ります。これを2~3回繰り返します。

③脚

上げる・曲げ伸ばす・振る・
回す・跳ぶ

身体活動の基盤であるため、足首や膝や股関節などの可動域を広げることが大切です。脚には全身の筋肉の三分の二があるといわれ、運動により全身の血液循環機能が促進されます。

④胸

伸展（伸ばし広げる）

呼吸にも大きな影響を与える胸は、広げることにより大胸筋や肋間筋の伸展が図れます。運動は腕を使いながら行ないます。

⑤体側

曲げ伸ばす・倒す

体側・背腹の胴体筋群は姿勢を維持する大切な筋肉です。腰痛の改善や姿勢を維持するためには運動は欠かせません。

⑦腰

ねじる・回す

上半身と下半身の結合部分であり、腰痛などの障害が多い部分です。腰を中心にねじったり回したりして柔軟性を高めます。

作業の合間に

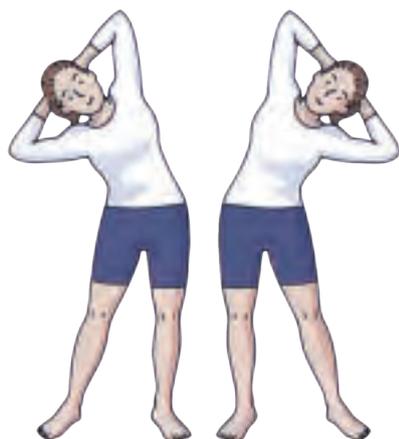
作業の合間や休憩時間など、ちょっとした時間を使ってリフレッシュしましょう。同じ姿勢が続いたときなどは特に効果的です。

1



▲足を肩幅に広げ、両手を頭の後ろで組んだ状態から始めます。背筋をしっかり伸ばして胸を張りましょう。

2-A



▲体を横に倒します。体側が伸びていることを意識しましょう。この状態で3~4秒静止し、ゆっくり元の姿勢に戻ります。左右それぞれ2~3回繰り返します。

2-B



▲右肘が左膝に付くまで体を倒します。この状態で3~4秒静止し、ゆっくり元の姿勢に戻ります。同じように左肘が右膝に付くまで体を倒します。それぞれ2~3回繰り返します。



3月28日(月)
JAさっぽろ女性部

平成28年度の活動に向けて、 気持ち新たに

JAさっぽろ女性部（菅原利恵部長）では、本店3階大会議室において、本人出席71名、委任状出席3名により第17回通常総会を開催しました。常勤役員と女性部参与、女性理事を来賓に迎え、豊平地区の田中能婦子さんの議事進行のもと、上程された議案は全て可決承認されました。平成28年度もひとつひとつの活動を大切に、事業運営を行なっていきます。



▲冒頭で挨拶する菅原女性部長。



▲第一部講師の犬塚秀一氏



3月18日(金)
JAさっぽろ青年部

気になるテーマに興味津々 講師を招き研修会

JAさっぽろ青年部では、ジャスマックプラザにて部員30名が参加し研修交流会を開催しました。研修会の第一部は、講師に株式会社秀農業経営コンサルタント代表 犬塚秀一氏をお招きし、「TPPと農業経営者の向かうべき方向性」と題した講義を傾聴。第二部では、JAの建物更生共済について本店共済部の角谷係長が解説しました。研修終了後には、交流会を通して部員間の親睦を図りました。





4月7日(木)
JAさっぽろ青年部

部長に近藤克宜さん就任 新体制で活動スタート!

JAさっぽろ青年部では、本店3階大会議室において、本人出席32名、委任状出席9名により第17回通常総会を開催しました。常勤役員と青年部参与、石狩地区農協青年部連絡協議会会長の山内晋二氏を来賓に迎え、篠路地区の木田和良さんの議事進行のもと、事業計画や収支予算について決定しました。また、任期満了に伴う役員改選が行なわれ、部長に近藤克宜さん(琴似地区)、副部長に平賀農さん(南地区)、齊藤公誉さん(中央地区)、萩中政臣さん(篠路地区)が就任しました。



▲石狩地区農協青年部
連絡協議会 山内会長



◀平成28年度
青年部本部役員
(左から)萩中副部長(新任)、
齊藤副部長(新任)、
近藤部長(新任)、平賀副
部長(再任)



3月26日(土)
青壮年部平岸支部

創立60周年を記念して祝賀会

青壮年部平岸支部(高橋宣男部長)では、部員や関係者42名が参加し、札幌パークホテルにて創立60周年記念祝賀会を開催しました。昭和30年に平岸・澄川地区の青年農業者を結集した組織として発足して以来、さまざまな活動に意欲的に取り組んできた平岸青壮年部。かつての平岸地区は、北海道でも有数のリンゴの産地だったことから、40年続く環状線のリンゴ並木の管理事業もそのひとつです。祝賀会では、60年の長い歴史の思い出話に花が咲き、ビンゴゲーム大会で大いに盛り上がりました。





そ菜部会清田支部

講師を招き、充実した時間を過ごす

3月11日（金）、そ菜部会清田支部（三上芳弘支部長）では、部会員14名が参加し、栽培講習会を開催しました。札幌市農業支援センター、ホクレン札幌支所営農支援室、住友化学株式会社から講師を招き、「ほうれんそう品種比較試験結果」「野菜の病害虫診断」「農薬・肥料の使用方法」を題材にした内容が盛り沢山の講習会となりました。また、ホクレン札幌支所営農支援室からは、昨年度、当地区で行なった病害虫診断結果について説明があり、参加者は熱心に耳を傾けていました。



◀モクモク手づくりファームにて

道外に飛び出し、研修会

3月21日（月）～24日（木）には、部会員5名が参加し、3泊4日の道外視察研修会を開催しました。奈良県のナント種苗株式会社飛鳥育種農場では、ほうれんそうの品種比較試験やとうもろこしなどの新品種について説明を受けました。三重県の伊賀の里モクモク手づくりファームでは、ファーム内の視察や概要説明、大阪府の株式会社クボタ堺製作所では、製造ラインを見学しました。全日程で天候にも恵まれ、とても有意義な視察研修となりました。（曾我特派員）

株式会社クボタ堺製作所にて▶



3月22日（火）～3月25日（金） 南支店

飛行機が無事に飛び立ち一安心！ 話題の旅先、金沢へ

南支店では、13名が参加し北陸地方と名古屋をめぐる親睦旅行を実施しました。出発当日、全日空のシステム障害が発生し、出発が危ぶまれたものの、およそ2時間の遅延で無事に出発することができました。今回の旅行では、日本一の旅館との呼び声も高い石川県の「加賀屋旅館」をはじめ、話題の観光スポット「兼六園」や日本三名泉のひとつ「下呂温泉」など、名所を余すことなく訪れました。最初のトラブルも良い思い出になり、たくさんのお土産を手に帰路につきました。（野呂特派員）



虹のひろば

JAさっぽろの様々な部会活動の様子をご紹介します

JAさっぽろ女性大学

Lカレッジ

第3期 第2回講座

「貴女の苗字に迫る… 私のルーツを調べよう」

岸本 良信 先生

～Lady (女性) が Link (つながり) を持って Life (生活) について Liberty (自由) に Learn (学ぶ) ところ～

4月19日(火)、Lカレッジ第2回講座では、講師に苗字・家系研究家の岸本良信さんをお招きし、苗字や家紋について学びました。

約30万種類以上も存在する日本人の苗字。漢字を訓読みで読む苗字は、地名が由来となっている「地名型」、音読みで読む苗字は地名以外の由来を持つ「非地名型」である場合が多いといわれています。講義では、受講生の苗字を例に挙げ、全国での分布や発祥の地、家紋との関わりなどを学びました。難しそうな内容に最初は身構えていた受講生の皆さんも、岸本先生の軽快な話に引き込まれていました。



▲知っているようで知らないことも多い苗字の話に興味津々。



◀大事なことはメモを取りながら…。表情は真剣です。

岸本 良信 先生〈苗字・家系研究家〉

アメリカ・オリエンタル大学名誉教授の丹羽基二博士から系譜学を学び、2001年に「道産子のルーツ事典」を刊行。長年にわたって道新文化センター・NHK文化センターの講師を務め、UHB放送大学・札幌市民大学講座・道新ホールなどでも講演を行なう。軽やかで楽しい講演と評判で各方面から依頼が絶えない。



私の苗字・家系に関する講義には、14年以上も通い続けている方もいます。それだけこの分野は奥が深いということ。どんな家でも400年くらい前までは家系をたどることができます。調べてみると面白いですよ。

Lカレッジの講座は、本当の学校さながら。開始時と終了時には「起立！礼！」で挨拶。▶



え 得るカレッジ

第3期のLカレッジでは、各講座終了後に3分間のミニ講義「得るカレッジ」を始めました。JAやJA事業、農業への認知度を深めてもらうことを目的に、毎回テーマを決めて解説します。

テーマ：「札幌農業生産の現状」 ※ さっぽろの農業 平成27年度版より

札幌市では、北東部の平野部を中心として、清田区、南区の山間丘陵地帯、手稲区の砂質土地帯など、それぞれの立地条件に合わせた農業生産が行なわれています。今回の「得るカレッジ」では、特に生産量が多い作物について解説。札幌が食用栽培発祥の地である「タマネギ」、作付面積が道内2位の「レタス」、ポーラスターブランドで知られる「ハウレンソウ」、道内1位の作付面積を誇る「コマツナ」など、札幌の農産物を紹介しました。札幌産の安全・安心で美味しい農畜産物や加工品を積極的に購入する「食べるサポーター」がどんどん増えることを願っています。

◆施主 JAさっぽろ組合員S様にお話を伺いました



リフォームに至った経緯

10年前に購入した住宅が築年数約30年となり、冬期間の寒さや結露などの問題を抱え、灯油代にも悩まされていました。新築か、改築か、この場所を売却して買替えかとあらゆる手段を検討する中で、不動産プラザ担当者に住宅の悩みを相談したところ「今」JAでは“新築そっくりさん”の取り扱いを始めました」との提案を受け、まるごとリフォームをすれば全て問題が解決すると思い決断しました。

新築そっくりさんの満足度と施主代行方式について

今回のリフォームにあたり、間取の見直し、娘の部屋を広くする、プライベートスペースの確保などいくつかのこだわりがありました。要望どおりにリフォームされた我が家に家族の友人を招待することも増えたのでとても満足しています。また、設計から施工を一括して委託する施主代行方式は、専門家からこちらの希望に沿ったアドバイスを受けることができ、施主立会いでの緻密な打合せや業者との折衝、検査立会いまできめ細やかな対応はとても安心でき、満足感を得ることができました。何より、当初の見積金額が変わらない完全定価制(※1)は、資金計画をする上で一番安心できました。

※1 お客様の要望による工事内容の変更がない場合に限りです。

住宅に関する悩みを抱えている方へ

当初は、建替え等さまざまな選択肢への迷いから決断を躊躇していましたが、JA担当者の力強い後押しがあり決断することができました。今回のリフォームで、家族が慣れ親しんだこの場所に住み続けること、使えるものを残しながら新しい物を生み出すことの大切さに気付きました。新築そっくりさんのリフォームはアフターフォローも充実しています。新築・建替え・修繕に並ぶ新たな選択肢の一つとして多くの方々に知ってもらいたいと思っています。

JAさっぽろの新築そっくりさんは、耐震・断熱性能診断など建物の総合診断を行なった上で、「まるごとリフォーム」から「部分リフォーム」まで住まいの再生を提案・サポート!夢の住まいの実現に向けてお手伝いさせていただきます。詳しくは、お近くのJAさっぽろ不動産プラザまでお問い合わせ下さい。

平成27年度北海道信用事業優績J A として総合表彰を受賞!

当J Aは、J Aバンク北海道の重点推進項目の総合表彰部門において優秀な成績を収めたとして「平成27年度北海道信用事業優績J A」の表彰を受けました。

今回の受賞は、組合員・地域住民の皆さまのご愛顧によるものと心より感謝申し上げます。今後も、さまざまな金融商品のご提案やサービスを通じ、皆さまの暮らしのお手伝いができるよう努めてまいります。



▲4月13日(水)、北海道信連安友専務(写真右)より表彰状を受け取る藤田組合長。



募集 飾らなくなった「鯉のぼり」 ご自宅で眠っていませんか?

昔は毎年飾っていたけれど、最近は何年も物置にしまったまま……そんな使わなくなった鯉のぼりはありませんか?

毎年4月下旬から5月のこどもの日にかけて厚別川(あしりべつ川)で鯉のぼりの掲揚を行なう、清田区のNPO法人あ



しりべつ川の会では、不要になった鯉のぼりをご提供いただける方を募集しています。お引取りした鯉のぼりは来春、再び空を泳ぎます。あしりべつ川の会は、清田地区の組合員を始め、清田支店としても取り組みに参加しています。詳しくは下記までお問い合わせください。

▼国道36号清田橋と旧道厚別橋の間のあしりべつ川の鯉のぼりは、清田区の春の風物詩。



NPO法人あしりべつ川の会

TEL:(011)881-0821 携帯:090-3110-3777 担当:事務局次長 林 正明

** 地区別懇談会のご案内 **

下記の日程で地区別懇談会を開催します。組合員の皆さまは、開催前にお届けする資料をご持参の上、ご出席下さいますようお願い申し上げます。

地区名	開催日	開会時間	会場
白石	6月15日(水)	午前9時30分	白石支店会議室
豊平			清田支店会議室
平岸		午後2時00分	平岸支店会議室
南			南支店会議室
西町	6月16日(木)	午前9時30分	西町支店会議室
北札幌			北札幌支店会議室
篠路		午後2時00分	篠路支店会議室
手稲			手稲支店会議室
厚別	6月17日(金)	午前9時30分	厚別支店会議室
新琴似			新琴似支店会議室
中央		午後2時00分	本店3階大会議室
琴似			琴似支店会議室

※詳細は支店よりご案内させていただきます。

平成28年度CS改善プログラム始動!

J A さっぽろでは、平成28年度もCS(組合員・利用者満足度)改善プログラムを継続します。

4月20日(水)、本店にてCSリーダー



ミーティングが行なわれ、各支店から50名の職員が参加しました。今回の研修では、活動の目的や内容を再確認するため、グループ討議やロールプレイングなどを行ないました。

昨年12月には、金融共済部門に加えて相談・経済部門でもこの取り組みを開始しています。今年度も全職員一丸となり、更なる顧客満足度向上を図ってまいります。

今年も苗物市を開催します!



恒例の苗物市の季節になりました。
生産者が丹精込めて手がけた良質な苗を販売します。
肥料等も各種取り揃えておりますので、お誘い合わせの上、是非お越し下さい。

開催日時		開催場所	お問い合わせ先
5/14(土)・15(日)	9:00-15:00	上篠路倉庫 (北区篠路町上篠路276-4)	北経済センター TEL 771-2113
5/14(土)・15(日)	8:00-14:00	玉葱選果センター内 (東区丘珠町499-23)	北札幌経済センター TEL 781-7393
5/18(水)~24(火)	18(水)~22(日)	手稲支店駐車場 (手稲区前田1条10丁目3番20号)	西経済センター TEL 682-7161
	23(月)・24(火)		
5/20(金)~22(日)	20(金)・21(土)	南支店駐車場 (南区石山2条9丁目7番88号)	南経済センター TEL 591-4141
	22(日)		
5/20(金)~24(火)	9:00-15:00	厚別支店特設会場 (厚別区厚別中央5条3丁目1番20号)	厚別支店 TEL 891-2789
5/21(土)・22(日)	7:00-15:00	北海道神宮 弓道場 (中央区宮ヶ丘474)	中央支店 TEL 251-2077
	8:00-15:00	発寒支店駐車場 (西区発寒13条4丁目1番65号)	発寒支店 TEL 661-6516
	8:00-売切れ次第終了	発寒6条4丁目 ローソン横 (西区発寒6条4丁目)	
5/22(日)	8:00-11:00	川沿支店駐車場 (南区川沿8条2丁目1番8号)	南経済センター TEL 591-4141

安全・安心

八紘学園農産物直売所

営業開始!

4月16日(土)、八紘学園農産物直売所が平成28年度の営業を開始しました。店内には、札幌圏産の農産物ブランド「さっぽろハーベストランド」の商品を中心に、市内および近郊で愛情込めて育てられた新鮮な野菜や加工品が並びます。

J A さっぽろのブースは、今後更に品数が増えていく予定です。ぜひ足をお運びください。

八紘学園農産物直売所

札幌市豊平区月寒東2条13丁目1-12
TEL: (011) 852-8081



夏期営業

4月16日(土)
~ 11月中旬
10時~17時
定休: 木曜

冬期営業

11月中旬~4月中旬
10時~16時
土/日/月のみ営業

さっぽろ産野菜の直売が始まります!

5月30日(月)
オープン!!

とれたてっこ南生産者直売所

営業期間: 5月30日(月)~11月上旬予定
月曜~土曜(定休日/日曜・祝日)
午前9時半~午後3時
所在地: 南区石山2条9丁目7番88号
(J A さっぽろ南支店敷地内)
TEL: 592-6141 (直通)



6月中旬
オープン!!

しのろとれたてっこ生産者直売所

営業期間: 6月中旬~11月上旬 予定
月曜~土曜(定休日/日曜・祝日)
午前10時~午後4時
所在地: 北区篠路3条10丁目1番2号
(J A さっぽろ篠路支店敷地内)
TEL: 771-2130 (直通)



ホクレンショップもぎたて市

J A さっぽろの組合員が生産した農産物が、6月上旬頃からホクレンショップ店頭「もぎたて市」のコーナーに並びます。

- 中ノ沢店
(南区中ノ沢2丁目2番地)
営業時間: 午前10時~午後9時45分
- Food Farm 平岡公園通り店
(清田区里塚緑ヶ丘5丁目1番10号)
営業時間: 午前10時~午後9時



理事会だより

◆第十二回定例理事会

平成二十八年三月三十日（水）午後時より本店役員会議室において第十二回定例理事会が開催された。

●協議事項

一、平成二十八年度コンプライアンス・プログラムの策定について

具体的実践項目並びに実践スケジュールについて、昨年度からの変更点を中心に説明され、可決決定。

二、『定款附属書の二 役員選任規程』の一部変更について

農業協同組合法等の一部を改正する法律（平成二十七年法律第六十三号）が施行される事に伴う所要の整備であることが説明され、可決決定。

〔議案第三号から第十号まで一括提案〕

三、『規約』の一部変更について

四、『監事監査規程』の一部変更について

五、『農業経営規程』の一部変更について

六、『宅地等供給事業実施規程』の一部変更について

七、『役員退職慰労金支給規程』の一部変更について

八、『土地改良業務規程』の一部改正について

九、『農業倉庫業務規程』の廃止について

十、「農協法改正に準じる各規程類の一部変更・改正に係る一括提案」について

農業協同組合法等の一部を改正する法律（平成二十七年法律第六十三号）の施行、並びに農業倉庫業法の廃止に伴う所要の整備であることが説明され、一括で可決決定。

十一、『信用事業規程』の一部変更について

農業協同組合施行令等の一部を改正する等の政令（平成二十八年政令第二十七号）の施行に伴う所要の整備であることが説明され、可決決定。

十二、平成二十八年度余裕金運用、および運用計画額・運用方針について

基本方針・運用方法並びに取引先金融機関等について説明され、可決決定。

●報告事項

一、役員研修計画について

二、連続職場離脱実施要領について

三、JAバンク基本方針の変更について

四、金融機関貸付実行報告

五、特別債権等の処理状況報告

六、重要管理債権経営状況等報告

七、二月末財務状況報告

八、二月末組合員加入・脱退状況報告

九、三月の動静と四月の予定について

十、定期人事異動について

（閉会・午後二時三十八分）

JAさっぽろDATA

（平成 28 年 3 月末業務実績） （平成 28 年 2 月末業務実績）

組合員数	正組合員	3,929 名	正組合員	4,015 名
	准組合員	27,467 名	准組合員	27,653 名
	合計	31,396 名	合計	31,668 名
出資金残高	49 億 4 百万円		50 億 2 千 7 百万円	
販売取扱高	20 億 2 千 3 百万円		19 億 8 千 7 百万円	
購買供給高	12 億 6 千 6 百万円		10 億 9 千 5 百万円	
貯金残高	2,764 億円		2,787 億 9 千 9 百万円	
融資残高	893 億 7 百万円		895 億 5 千 7 百万円	
共済保有高	6,090 億 2 千 9 百万円		6,022 億 2 千 5 百万円	
施設建設取扱高	11 億 5 千 6 百万円		10 億円	
管理受託戸数	4,075 戸		4,059 戸	

※ 出資金残高については、処分未済持分を控除した額です。

おくやみ

下記の正組合員の方が逝去されました。謹んでご冥福をお祈りいたします。（3月16日～4月15日）

支店名	氏名	享年	月 日
南	小林カツヨさん	94 才	3/27
	宮西 作子さん	89 才	4/11
	成田 卓さん	83 才	4/15
白石	白井 キミさん	98 才	3/25
琴似	和田 トモさん	84 才	4/12
発寒	今井 廣市さん	91 才	3/24
	吉田由五郎さん	87 才	4/13
月寒	渡辺 岩雄さん	93 才	4/7
清田	石田 國夫さん	94 才	4/6
厚別	大森シズエさん	90 才	4/5
北札幌	高橋 良作さん	102 才	3/25
	山田信市郎さん	90 才	4/1
丘珠	後藤 芳治さん	79 才	3/19

第28回JA北海道大会パネルディスカッション

昨年11月に開催した、第28回JA北海道大会では「北海道農業とJAグループに期待すること」をテーマにパネルディスカッションを行ないました。パネリストの皆さんから頂いた提言をシリーズでご紹介します。

第3回は、作家・エッセイスト 森久美子氏の提言です。

美しい農村景観の意味と価値 加工食品の材料にも北海道産

森 久美子 氏

作家・エッセイスト

農林水産省・食料・農業・農村政策審議会臨時委員
北海道農業・農村審議会委員



美しい農村景観を守るため輪作体系の教育を

景観について考える気持ちをお話したい。以前、写真で見た美瑛町の農村景観にびっくりした。この美しさは農業があるからこそだと気づいた。東京に住んでいたころ、実家から届いた北海道の野菜をおすそ分けをすると、食べてみないうちに「北海道でしょ、おいしいんだよね」と必ず言われた。その時、同時に農村景観の美しさや清涼な空気、広大な土地をイメージして買っていると思った。札幌市民あるいは道民は、当たり前すぎて、農業生産が行なわれているからこそその風景だというありがたみが欠けている。「いつまでもあると思うなこの景観」というのは、半分は冗談に聞こえるかもしれないが、かなり本気で思っている。農業が継続されないと、この景観を失い観光客も来なくなり、経済でも北海道は行き詰る。それではどうすれば良いのか。食農教育の分野で、みなさん個人個人は頑張っていており、農作業のご苦労や、なぜおいしいのかという話はされるが、案外、輪作体系を教えている機会はほとんどないのではないかと。去年と同じ農村景観を撮ろうと思って行ったら、なぜか色が違う。輪作があるからだよと都会の人たちにも教えて頂きたい。JAの力であればできるのではないかと思っている。

消費者に選ばれる北海道産入りの加工食品

単身者の世帯数が全国平均で戸数として3割以上ある。生鮮食品に使う食料費が非常に少なくなっており、外食、外食以外の中食、調理済み食品に食料支出の44%を使っているのが2013年度の統計に出ている。加工食品を食べている人たちが、どれだけ日本のものや道産のものを意識して下さるかが非常に重要。JAグループが一丸となって、「北海道産を使っているカップ麺」とか表示なり宣伝文句をつけて、その分、仮に外国産の材料より10円高くても買う、という消費者を増やしていかなければならない。北海道の目指す農業、農村の姿ということで、550万人と共にということは大変すばらしい。実現できるよう、私たちが消費者の一人でもあるので力になれたらと思っている。力強いだけでなく、今まで農業を続けられたご年配の方たちが、「自分の人生はこれで良かった」と思うような農村を作ってほしい。力強い農業・農村には、そのことも含んでいることを意識して頂きたい。Aコープの買い物支援も含めて地域の人たちを守る、地味だけどJAだからできることをぜひ忘れてやって頂きたい。

最後に一言

再生産できる価格で買って頂いて農業が続けられ、農村を守るために補助金を出してもらおう。国民のコンセンサス(合意)を得られるための啓蒙活動をして頂きたい。JAグループを含め農家を守ることが、道民の健康や生活を守っていることを分かってもらおうようにすることが、サポーターを育てるということだと思う。農業に対する理解がない人たちが誤解なく農業を理解して下さるようこれからも頑張りたい。



さとらんど さとらんどセンターにて、様々な講座を実施中! 5月21日(土)から受付開始!

薫煙講座

ダンボールで
手軽に薫煙



日時:6月8日(水) 10時~12時30分
定員:16名 費用:1,500円

いちご大福づくり

白玉粉を蒸して、いちご大福を5個作ります。
大人1名から参加できます。



日時:6月4日(土)~6月26日(日)の土・日
10時30分~12時

定員:8組(3名まで入室可能。子どもは5才以上) 費用:800円

※申込みは、さとらんどセンターへTELまたは直接受付ください。

【お問い合わせ】サッポロさとらんど 〒007-0880 札幌市東区丘珠町584番地2 TEL(011)787-0223

あなたの自慢 教えてください



厚別地区 小林 ヨシ子さん
(小林牧場)

「自家製こんにやく」

我が家では、北海道には珍しく、こんにやく芋を作っています。自宅で作ったこんにやく芋を使った自家製こんにやくは、市販のものでは味わえない美味しさ! 冬休みの自由研究で発表するという子ども達に作り方を教えながら一緒に作りました。また作るのが楽しみです。



タイトルは、きゅうりやトマトなどに一般的に殺菌剤で使われている「ジマンダイセン」をアレンジしたものです。

虹のひびく



四月十四日、熊本地方を震源とするマグニチュード六・五の地震が発生し、最大震度七を観測。さらに十六日には同地方でマグニチュード七・三の地震が発生し、再び最大震度七が観測されました。気象庁が震度七の震度階級を設定して以降、日本国内で震度七を観測したのは、東日本大震災に続いて四回目、九州地方では初めての観測です。

私達が暮らす札幌でも同じ規模の地震が起こる可能性があるというのを耳にしました。我が家の非常時の備えといえは、わずかな飲み水くらいのもの…。地震の怖さは知っているつもりなのに、頭のどこかでは「札幌は大丈夫だろう」と思っていることにとっても反省しました。皆さんのお宅では、非常時の備え、どのくらいしていますか? 広報誌でも近々防災グッズの特集をしようと思っています。

今回の地震で被災された方々へ心からお見舞いを申し上げます。被災地の一日も早い復旧、復興をお祈り申し上げます。

(平)